

秋の叙勲

政府は、10月21日付けで第37回危険業務従事者叙勲受章者を、11月3日付けで令和3年秋の叙勲受章者を発表し、市内では次の皆さんが受章されました。

北上市議会議員を平成16年から4期16年間務め、集落営農の推進や学校整備、通学路整備など地域の課題解決に貢献しました。議会運営委員会委員長や北上市議会副議長を歴任したほか、議会改革推進会議委員として、議会の見える化と通年議会の導入などに注力。「受章できたのは地域、市民の皆さん、同僚議員のおかげ」と感謝を述べました。



及川 誠 さん
(滑田・74歳)

旭日双光章【地方自治功労】

昭和49年から37年間教職に携わり、平成11年から12年間は飯豊中や北上中など計5校で校長を歴任。最先端の教育機器を取り入れた授業で生徒の学習意欲を向上させたほか、県バレーボール協会の副会長も務め「人とのつながりを大切に」を信念に競技の振興にも尽力。受章について「身に余る思い。皆さんや家族のおかげ」と語りました。



高橋 忠恒 さん
(和賀町藤根・70歳)

瑞宝双光章【教育功労】

危険業務従事者叙勲

昭和42年に県警察官となり、勤続42年間のうち約半分は交通事件捜査に尽力しました。凄惨な事故現場の捜査や交通違反の取り締まりなどに奔走。「相手の心情に寄り添って話を聞くことを心掛けた」と当事者との信頼関係構築を重視しました。優れた手腕から殺人事件の捜査にも従事。「受章は名誉なこと。家族や周りの人に感謝している」と話しました。



佐藤 次男 さん
(常盤台・73歳)

瑞宝単光章【警察功労】

昭和46年から34年間北上市消防団員を務め、数々の火災現場で消火活動に尽力。平成14年から3年間は副団長として現場を指揮し、豊富な経験を基に人命の安全を確保するなど、被害を最小限に抑えましました。また、農業集落排水の立ち上げなど地域振興にも貢献。「受章できたのは団員や地域の皆さん、家族が支えてくれたおかげ」と感謝していました。



高橋 徳兵衛 さん
(村崎野・78歳)

瑞宝単光章【消防功労】